

海外農業研修

オープンキャンパス

次世代の農業担い手育成の取組

カンシヨ新品种「あまはつき」の
品種特性及び低温貯蔵技術の活用

福島県農業総合センター
農業短期大学校水田校舎
大田に之

東日本農業大学校
プロジェクト発表会



アグリカレッジ福島

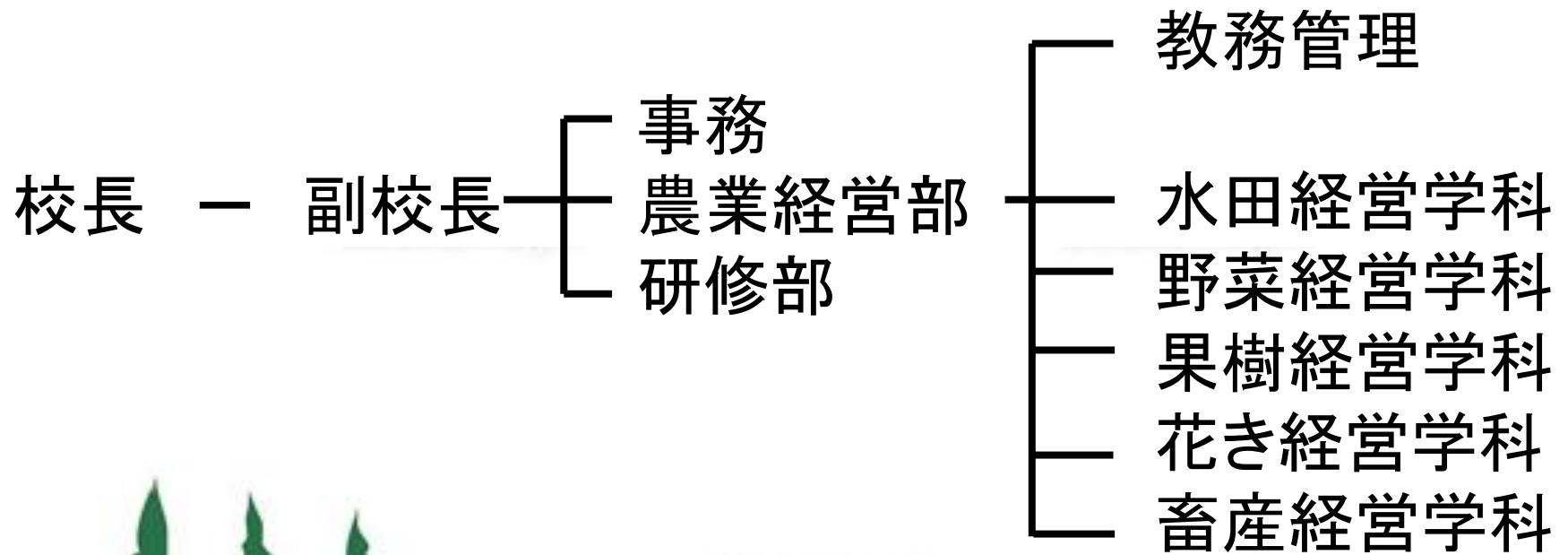
直売実習

教育目標

実践的な農業の技術力と経営力を備えた
地域のリーダーとなる農業者
を養成する。



組 織



教育の特色

経営シミュレーションによる 総合的な実践力の習得

現場の課題から卒業論文テーマを設定し、自ら生産から販売まで一連のプロジェクトとして取り組み、経営シミュレーションの手法も取り入れながら総合的な農業経営を実践する力を習得します。

農業經營部



学生内訳

①出身高等学校過程別

	人数
農業課程	58名
普通課程	23名
その他	17名
計	98名

②農家・非農家

	人数
専業農家	24名
兼業農家	21名
非農家	53名
計	98名

③出身地域別

区 分		人数	区 分		人数
県 内	県北	35名	県 内	南会津	0名
	県中	24名		相 双	4名
	県南	10名		いわき	7名
	会津	13名	県 外		6名

※4月現在

学生数
()内は女子

	計
1年	57(15)名
2年	41(12)名
計	98(27)名

学習内容

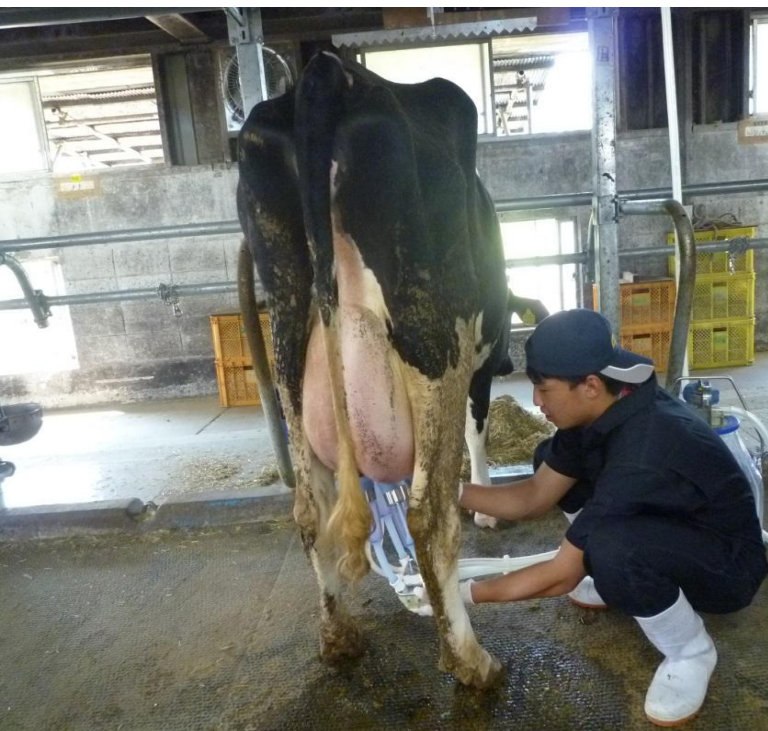
＜令和7年度入校生履修計画の概要＞

学年	時期	主要な教育目標	主な学習内容
1 学 年	前期	自主性の養成	○農業の基礎：教養科目、土壌肥料概論、農業概論、GAP概論など基礎知識の早期習得 ○実践の導入：先進農家等留学研修で農業経営全般を体験
	(4月～9月) 適応力養成期間	農業の基礎技術・知識を習得し、学習目標を持つ。	
	後期	主体性・実践力の養成	○応用知識：専門分野の各論、スマート農業、食品製造、海外視察など ○進路準備：就農講座I/就職講座I、資格取得（簿記、毒劇物等） ○研究開始：卒業論文設計（課題設定と計画策定）に着手
	(10月～3月) 実践力養成期間	農業の魅力を実感し、将来の経営目標を設定する。	
2 学 年	前期	豊かな人間性と主体性の確立	○経営力強化：農業経営、マーケティング論、農産物流通など ○技術と応用：スマート農業の実践と応用、有機農業 ○免許取得：農業機械操作実習（大型特殊免許取得など）
	(4月～9月) 実践力アップ期間	卒業論文を通じ、課題解決手法と経営感覚を養う。	
	後期	実践力のある農業者の育成	○社会性と法規：農業法規、農業情勢、環境保全など ○集大成：卒業論文の完成と発表会で、論理的思考力と自己表現能力を養う
	(10月～3月) 総括期間	優れた経営感覚を醸成し、学業を総括する。	

【今年度拡充した主なカリキュラム】

	科目名	単位数	目的
新設	英語コミュニケーション	1	国際化に対応した人材育成
	福島の農業	1	本県の農業・農村への理解醸成
	フォークリフト運転技能講習	1	取得可能資格の拡大
変更	スマート農業実践	1→2	新施設供用開始に伴う拡充

実習風景



免許・資格

- 卒業時に「専門士」の称号
- 県職員採用時は「短大卒」の資格
- 4年制大学の編入学試験が受験可
- 資格取得

大型特殊免許、けん引免許、簿記3級、
毒物劇物取扱者、日本農業技術検定、
土壌医検定、家畜人工授精師（畜産
経営学科のみ）等

卒業生の進路（令和6年度）

就農

自家就農・法人就農

53%

就職

農業協同組合・農業団体
関連産業・公務員・他産業

42%



R6新設の「就農予定学生と農林事務所との懇談会」の様子

「ふくしま農業人フェア」に学生の参加を誘導



研修部



研修部が行う主な農業研修

一般農業者及び就農を目指す方を対象とした
次の研修を実施しています

就農研修
(初級)

就農研修
(中級)

長期
就農研修

農産加工
研修

農業機械
研修

長期就農研修

転職者等の円滑な就農促進を図るため、
1年を通じた栽培技術等を体系的に習得



農業短期大学校で7名、果樹研究所で8名が受講中

長期就農研修

○直近10年間の受講状況

	長期就農研修受講者数	
		うち修了者数
H27～R6	99	96

○R6修了者(12名)の状況

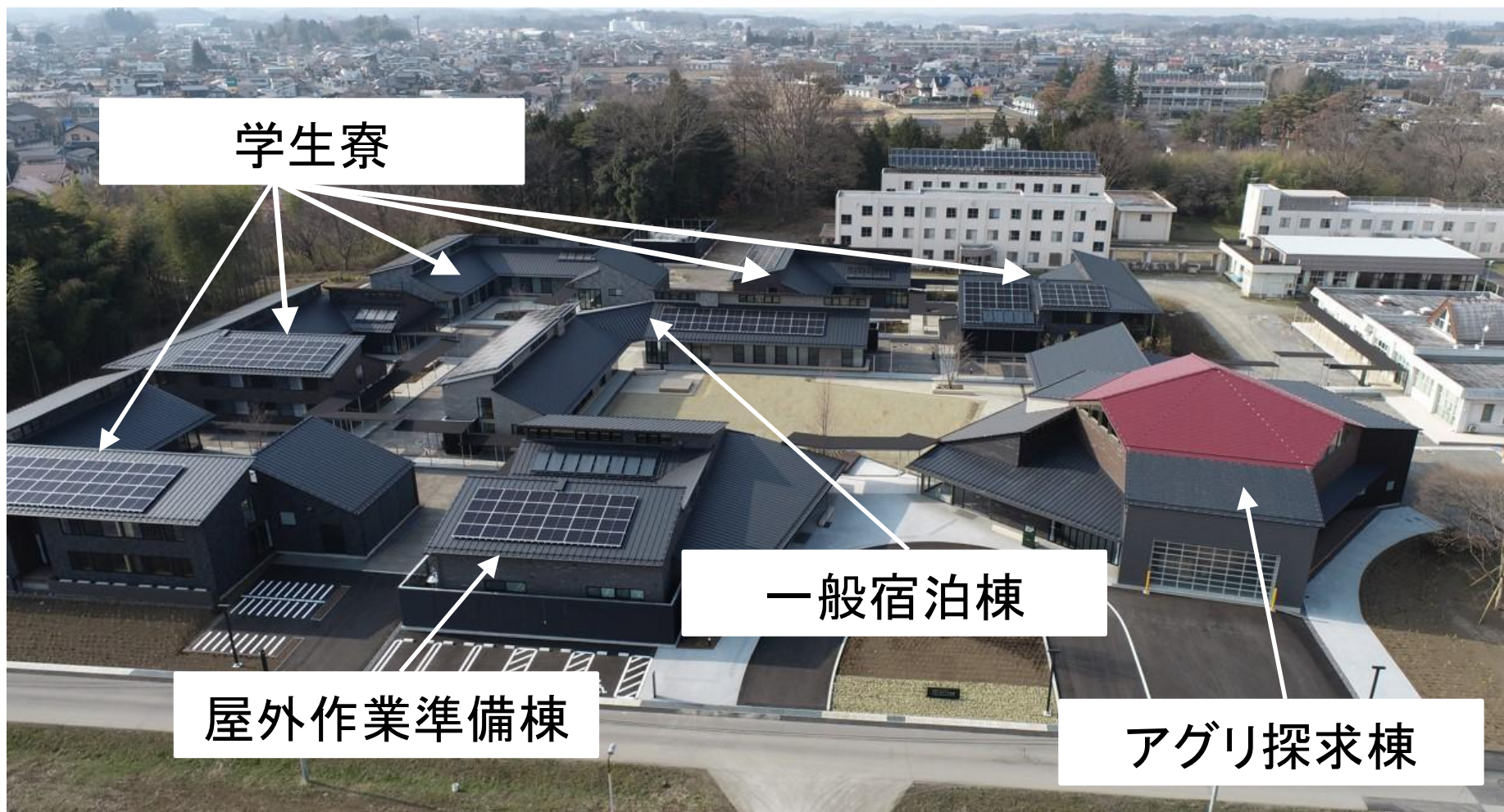
就農 11名(独立自営10名、親元就農1名)

研修継続 1名



新施設供用開始！

アグリカレッジ福島では、令和3年から教育や研修機能の強化に取り組み、本年4月よりスマート農業が学習できる研修施設、学生や研修生の宿泊施設の供用を開始しました。



新施設を 御紹介！

アグリ探求棟 県産材をふんだんに使用した クリエイティブホール



屋外作業準備棟

- ・ロッカールーム
- ・シャワールーム
- ・ランドリールーム

写真提供：ToLoLo studio

関係機関との連携



幼稚園児の農業体験受入



学校産牛肉のスーパーマーケットいちいで販売実習



**フロンティア
のうえん
参加者募集!**

農大の畑へ行こう!

日程
第1回 8/24
第2回 9/14
第3回 9/21
第4回 10/12
最終回 10/26

時間 10:00~12:00
場所 アグリカレッジ福島
(矢吹町一本木4-6-1)

定員 10組20名程度 先着順
※町民のみの参加です。授業に必要です。農大の
畑のそばにいます。

参加費 1人 1,000円
(種子代、保険料含む)

申込方法 下記QRコードからGoogleフォーム
にてご回答ください。

締切 7/21

問合せ
矢吹町役場 農工商連携地域活性化係
☎ 0248-42-2119 Fax 0248-42-2587
✉ syoukou@town.yabuki.fukushima.jp

矢吹町と連携し
校内で体験農園実施

連携協定に基づく
JA東西しらかわからの米寄贈



学校産酒米使用の日本酒
ラベルも学生がデザイン